

世界水準の観光地の形成に向けたセミナーin 宗谷 ～日本のてっぺんから、新たな日常における観光を考える～

次 第

日 時 令和3年11月12日（金） 15:00～17:00
場 所 稚内地方合同庁舎2階共用第1～第3会議室
（一般参加者はWEB聴講）

1 開 会

2 北海道局における観光政策について

3 基調講演

- ・新たな日常における地域の観光の取組

国土審議会北海道開発分科会特別委員 矢ヶ崎 紀子 氏
（東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授）

4 事例発表・意見交換（コーディネーター 矢ヶ崎先生）

- ・てっぺん宗谷で私らしく生きること

餅 cafe & stay わが家 堂脇 さとみ 氏

- ・地域連携DMO「きた・北海道DMO」の形成に向けて

ー地域に観光客を呼び込む仕組みづくりー
わからない観光活性化促進協議会地域連携DMO準備室 中井 達也 氏

- ・山のある島、利尻島バックカントリーツアー

まるぜん観光株式会社 代表取締役 渡辺 敏哉 氏

5 閉 会

（配布資料）

- ・資料1 北海道局における観光政策について
- ・資料2 新たな日常における地域の観光の取組
- ・資料3 てっぺん宗谷で私らしく生きること
- ・資料4 地域連携DMO「きた・北海道DMO」の形成に向けて
ー地域に観光客を呼び込む仕組みづくりー

プロフィール

< 基調講演・コーディネーター >

東京女子大学現代教養学部国際社会学科 教授



やがさき のりこ
矢ヶ崎 紀子 氏

羽幌町出身。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所を経て、2006年九州大学大学院法学府政治学専攻修了。2008年から2年6か月、国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）を務める。首都大学東京都市環境学部特任准教授などを経て、2014年より東洋大学国際観光学部准教授、2018年から同教授、2019年から現職。国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員、農林水産省「食と農の景勝地」検討委員会委員をはじめ、数多くの審議会等委員に就任されている。専門分野は観光政策論及び観光産業論。

< 事例発表・意見交換 >



餅c a f e & s t a y わが家
どうわき
堂脇 さとみ 氏

旭川市出身。2009年に持病のアトピー性皮膚炎の湯治療養のため豊富町へ移住。2010年には町の湯治施設にて湯治相談業務を経験し、翌年、地域住民と湯治療養者の憩いの場として、餅cafe&stay わが家をオープン。15年より移住体験シェアハウス、stay わが家をスタート。16年からはカラーセラピストとしても活動し、現在まで約500人の方々の心を癒すお手伝いを続けている。



わっかない観光活性化促進協議会地域連携DMO準備室
なかい たつや
中井 達也 氏

大阪府出身。ANAセールス（株）で約22年間勤務し、国内路線販促課長などを務める。令和元年に（株）ANA総合研究所へ出向、「わっかない観光活性化促進協議会 地域連携DMO準備室」へ派遣され、マーケティングの責任者としてDMO候補法人の登録を目指し取り組んでいる。



まるぜん観光株式会社 代表取締役

わたなべ としや
渡辺 敏哉 氏

利尻島出身。2003年、生まれ故郷の利尻島へUターン。ペンションを経営しながら日本山岳ガイド協会認定ガイド資格を取得し利尻山登山、シーカヤックツアー、冬の利尻山バックカントリーツアーなどを行っている。